

既存杭の撤去・埋戻しから新設杭の施工までのガイドライン！

既存杭の撤去・埋戻し方法と その影響を受ける新設杭の設計・施工

◆ A4判・200ページ／オールカラー

◆ 定価4,400円(税込)／送料実費／2022年7月1日発売：総合土木研究所

〈趣旨〉

市街地の工事において旧建造物の既存杭を撤去し、良質な土やセメント系充填材による埋戻しを行った後に、新設杭の施工を行っています。埋戻し部分はその周囲の原地盤と異なるため、新設杭の施工において偏心や傾斜などのトラブルに繋がることがあります。既存杭の撤去と埋め戻し方法については、明確な規定や指針類がなく、各事業者が独自に対処を行っているのが現状です。本書では、現在行われている既存杭の撤去・埋戻し方法と埋戻し地盤の性状、さらに新設杭を設計・施工する場合の留意事項をまとめました。

目次

まえがき

1. 序論
2. 既存杭を考慮した新設杭の計画と既存杭及びその撤去埋戻し部に関する調査
3. 既存杭撤去・埋戻し方法の現状
4. 撤去後の埋戻し方法・埋戻し部の現状と施工上の留意点
5. 既存杭撤去孔に近接または重なる新設杭の施工上の留意事項
6. 既存杭撤去孔に近接または重なる新設杭の設計上の留意事項
7. 既存杭撤去・埋戻しに関する残すべき情報
8. おわりに

【付録】

既存杭の撤去・埋戻し方法と
その影響を受ける新設杭の設計・施工

公益社団法人 地盤工学会関東支部
新設杭に干渉する既存杭の撤去・埋戻しに関する研究委員会

総合土木研究所

編集

(公社)地盤工学会関東支部

新設杭に干渉する既存杭の撤去・埋戻しに関する研究委員会

委員長：桑原文夫

ご注文は

総合土木研究所

〒113-0034 東京都文京区湯島4-6-12 湯島ハイタウンB-222

電話：03(3816)3091 FAX：03(3816)3077

E-mail：sogodoboku@kisoko.co.jp URL：https://www.kisoko.co.jp